

(様式1)

令和7年度決算 事業体系図

所属名：社会教育課

(単位:千円)

款	項	目	事業番号	事業名	最終予算現額	決算額
9 教育費	4 社会教育費	1 社会教育総務費	292	社会教育振興	1,596	1,226
			303	青少年育成啓発事業	90	55
			309	次世代ことうらっ子育み推進事業	1,612	1,250
			587	無盡庵管理	134	123
			小計		3,432	2,654
9 教育費	4 社会教育費	2 公民館費	320	一般管理	1,908	1,906
			674	赤碕地区公民館事業	1,530	1,458
			675	安田地区公民館事業	2,272	2,082
			676	成美地区公民館事業	2,289	2,214
			677	以西地区公民館事業	104,128	92,538
			678	八橋地区公民館事業	2,359	2,166
			679	浦安地区公民館事業	8,253	7,742
			680	下郷地区公民館事業	1,196	1,121
			681	上郷地区公民館事業	1,681	1,491
			682	古布庄地区公民館事業	2,248	2,247
			小計		127,864	114,965
9 教育費	4 社会教育費	3 文化財保護費	321	町内文化財保護事業	4,648	3,341
			322	文化財活用啓発事業	72	65
			323	民俗資料館管理	159	156
			1440	特別史跡斎尾廃寺跡指定用地質上事業	597	597
			小計		5,476	4,159
9 教育費	4 社会教育費	4 埋蔵文化財発掘調査費	324	町内遺跡発掘調査事業	2,030	2,003
			小計		2,030	2,003
9 教育費	4 社会教育費	5 生涯学習センター運営費	325	生涯学習センター管理費	128,327	127,875
			小計		128,327	127,875
9 教育費	4 社会教育費	6 図書館費	329	図書館活動費	18,814	18,691
			小計		18,814	18,691
9 教育費	4 社会教育費	7 文化芸術振興費	311	文化振興事業	2,580	1,923
			小計		2,580	1,923

款	項	目	事業番号	事業名	最終予算現額	決算額
9 教育費	5 保健体育費	1 保健体育総務費	333	一般管理	199	61
			小計		199	61
9 教育費	5 保健体育費	2 体育振興費	1483	スポーツ・運動推進事業	13,255	10,258
			小計		13,255	10,258
9 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費	349	社会体育利用施設管理	3,454	1,971
			350	平岩記念会館管理運営	1,558	1,447
			351	東伯総合公園管理事業	31,073	30,679
			417	農業者トレーニングセンター運営	2,908	2,645
			418	赤碕総合運動公園管理	5,685	5,015
			1627	東伯総合公園改修事業	357,810	305,410
			小計		402,488	347,167
所属合計					704,465	629,756

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	292	事業名	社会教育振興		会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度		最終予算額	決算額		事業費財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度		1,596	1,226		0	0	0	0	1,226
事業の目的 (なんのために)	「学びあい・高めあい『幸せ』感じるまちづくり」を推進します。(社会教育における地方公共団体の任務〔学び・教え合いの奨励による住民自ら課題解決に向けて高め合う機運の醸成〕と生涯学習の理念〔豊かな人生〕のイメージの具現化を目指します。								
細事業等	内容					決算額 (千円)		財源内訳	
一般管理	社会教育施設管理にかかる経費、公用車管理等を行いました。					654		単町	
社会教育委員報酬	社会教育施策全般について社会教育委員会を開催しました。 メンバー：社会教育団体（婦人会、文化協会、PTA）の代表、学校長、スポ推、地域活動者など。令和7年度は2回開催しました。(6名出席)					24		単町	
各団体負担金	県社会教育協議会等負担金を支払いました。					140		単町	
町連合婦人会補助金	町内でのこども食堂の実施、こども園等での食育普及活動、高齢化社会や環境問題に対する活動、地域福祉の増進を図るために、町連合婦人会が実施した会員研修や事業を支援しました。補助率10/10。上限340千円。					300		単町	
PTA連合協議会補助金	町内小中学校のPTA活動の共通問題の解決に向けての実践や会員相互の情報交換及び研修の実施を支援する補助金。今年度実施なし。 補助率10/10。上限51千円。					0		(単町)	
教養講座	まなびタウン教養講座・寿大学で講座を実施しました。					52		単町	
文化協会補助金	赤碕文化協会・東伯文化協会が団体や会員の相互の連携を保ちながら郷土文化に寄与することを目的とした活動を支援しました。 補助率 10/10。上限28千円/団体					56		単町	
合計						1,226			
事業の主な 実施状況	①琴浦町社会教育委員会の開催 委員報酬 24千円 8月、3月に開催。本町の社会教育行政に係る意見交換を行い、助言を求めました。 また研修を行い、社会教育委員の役割の認識や必要な知識を深めました。 ②教養講座等の開催 講師謝金 52千円 まなびタウン教養講座（7回開催、延べ155人参加） 寿大学（10回開催、延べ228人参加） ③補助金交付 356千円 町内で活動する社会教育関係団体に補助金を交付し、地域住民主役の地域学習活動推進を奨励・支援しました。 交付団体：東伯文化協会、赤碕文化協会、町連合婦人会 ④その他経費 関係団体負担金 140千円 消耗品、燃料費、修繕費、手数料等 654千円 まなびタウン教養講座の様子（筆ペン講座・お菓子作り講座・プログラミング講座）  その他、朗読劇鑑賞講座（小泉八雲作品）、金融講座、親子食育講座、ステンシルバッグ作り講座（図書館と共催）								

	担当課による評価 A 相当程度進展あり
事業目的の達成状況	【前年度の課題の概要】 社会教育団体の活動が継続・発展していけるよう、引き続き補助金交付・助言等による支援を行います。社会教育委員会などで、町教育行政の進め方について意見を聴取し、事業に反映させる必要があります。教養講座を定期的に開催し、町民に生涯学習の機会を提供します。
	【前年度課題についての対応及び成果】 社会教育委員会にて委員と意見交換を行い、事業に対する意見を聴取し、次年度の事業展開の参考とすることができました。昨年よりも、教養講座の開催回数を増やし、町民に対して生涯学習の機会をより多く提供することができました。また、内容や対象を幅広く設定したことにより、参加者それぞれの学習を深めるとともに多世代交流にもつながりました。
	【担当課による評価の理由】 社会教育団体への支援が、会員数の増加や活動の充実・発展につながるよう、引き続き支援が必要です。昨年と比較して、教養講座の開催回数を増やし、町民の生涯学習の機会をより多く提供することができました。また、内容や対象を幅広く設定したことにより、参加者それぞれの学習を深めるとともに多世代交流にもつながったため「A 相当程度進展あり」と評価しました。
今後の取り組みの方向	まなタン教養講座に加え、子どもを対象とした居場所づくりや体験活動の場を提供することを目的とした「まなタンこどもまつり」や自然体験教室を開催します。

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	303	事業名	青少年育成啓発事業		会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進					
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度	90		55		0	0	1	0	54
事業の目的 (なんのために)	青少年の自主的な地域活動の促進と、地域における青少年の健全育成を実現するため、青少年健全育成協議会と子ども会活動の支援を行います。								
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳			
子ども会活動支援事業	子ども会リーダー研修会に関わる消耗品 消耗品10千円(開催準備で消耗品を使用)				10	子ども会安全共済会市町村事務費補助費1 町9			
青少年健全育成協議会補助金	青少年健全育成関係団体及び個人により構成。連絡連携と事業を実施することにより青少年健全育成を推進しました。 高校生あいさつ運動、研修会開催、さわやか橋活用、10秒の愛推進等。 補助率 10/10。 補助金45千円(上限256千円)				45	単町			
合計					55				
事業の主な 実施状況	青少年健全育成協議会で青少年の健全育成に取り組みました。45千円 ①高校生あいさつ・交通マナー運動 青少年健全育成協議会や更生保護女性会、琴浦大山警察署、JRと連携し、町内3カ所の駅で高校生等にあいさつ運動を実施しました。(5月)延べ51人 (10月)延べ42人 ②研修会開催 (8月)民生児童委員協議会と合同で「小中学生の地域での見守り方について」の研修会を開催しました。(参加：59名) (3月)人権・同和推進協議会と合同で「見守る大人と育つ子ども～生成AIの光と闇、闇バイトから子どもを守る」の研修会を開催しました。(参加：36名) ③さわやか橋(浦安駅跨線橋)活用 青少年健全育成協議会の有志や一般町民、中学生等と1年を通して飾り付けを行いました。 ④10秒の愛推進 啓発グッズ(ボールペン)を作成し、研修会等で配布しPRしました。 ■高校生あいさつ・交通マナーアップ運動 ■さわやか橋活用  								
事業目的の 達成状況	担当課による評価				B 進展が大きくない				
	【前年度の課題の概要】 単位子ども会に対してアンケートをとり、活動状況や悩み等の実態調査を実施し、今後の活動の参考となる資料を作成し子ども会に配布します。 【前年度課題についての対応及び成果】 ・単位子ども会に対してのアンケート実施をすることができませんでした。 ・子ども会リーダー研修会で、単位子ども会の状況などを共有する予定でしたが、雪の時期だったため参加者が少なく中止としたため実施できませんでした。 【担当課による評価の理由】 子ども会リーダー研修会の開催時期を、例年3月に開催しており時期を1か月早めましたが、雪の心配もあり参加者の確保ができませんでした。開催時期の見直し等が必要です。								
	今後の取り組み の方向 ・子ども会リーダー研修会は、開催時期の見直しや、地域の子どもの会との連携での開催等を検討します。 ・中高生サークルを立ち上げ、青少年の自主的活動を促進します。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	309	事業名	次世代ことうらっ子育み推進事業		会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進					
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度		最終予算額	決算額		事業費財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度		1,612	1,250		0	832	0	0	418
事業の目的 (なんのために)	体験教室を通じた世代間交流や、ふるさとの自然や歴史の学びを通して、子どもの心身・想像力・生きる力、ふるさとを愛する心を育てます。 地域住民の参画を得て、子どもたちの学校以外の居場所を確保し、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。								
細事業等		内容				決算額(千円)		財源内訳	
家庭教育講座		乳幼児期・児童期の子どもを持つ保護者を対象とした家庭教育講座を開催し、子育ての支援を行いました。 回数 小学校1回、公民館1回、町1回 内訳 講師謝金(小学校)15,000円、(公民館)12,000円、(町)33,000円				60		県2/3 町1/3	
ことうら子どもパーク		ものづくり体験教室を通して、子どもの想像力・生きる力・科学や技術を学ぼうとする力を育成しました。年間15回開催。運営委員会へ委託。 内容 工作、手芸、調理等。 対象 小学生 委託料 560千円				560		県2/3 町1/3	
放課後子ども教室		放課後等に地区公民館で地域住民の見守りのもと、子どもが安心して活動できる場を提供しました。学習や遊びなどを通して地域住民との交流を図りました。 〔成美地区公民館〕みちくさクラブ 毎週水曜日の放課後 5月～7月(長期休暇、祝祭日は休み) ※公民館移転により、7月までの実施。 〔赤碓地区公民館〕水曜よりみちクラブ 第1、3、5水曜日の放課後 5月～3月(長期休暇、祝祭日は休み) ・報償費 180千円 ・消耗品費 40千円				220		県2/3 町1/3	
琴浦こども塾		昔の人の生き方や教えに学びながら、地域の歴史・文化を通じた体験活動により、人間力・実行力のある人材育成に取り組みました。年間17回。運営委員会に委託。 対象 小学4年生～中学1年生 ・委託料 410千円				410		県2/3 町1/3	
合計						1,250			
事業の主な 実施状況	①家庭教育講座 60千円 町内小学校1校、地区公民館1館と連携し、保護者を対象とした講座を開催しました。 町主催の講座を新たに企画・開催し、事業展開の拡充を図りました。 ②ことうら子どもパーク 560千円 ことうら子どもパーク運営委員会へ委託し、ものづくり体験教室を年間15回開催しました。 参加児童数：年間延べ184人(平均12人/回) ③放課後子ども教室 220千円 月に2回、放課後に地域住民の参画を得て学習・体験活動(スポーツ、遊び、ものづくり等)を実施しました。 〔成美地区公民館〕みちくさクラブ 参加児童数：年間延べ189人 10回開催 〔赤碓地区公民館〕水曜よりみちクラブ 参加児童数：年間延べ326人 19回開催 ④琴浦こども塾 410千円								

	琴浦こども塾運営委員会へ委託し、昔の人の生き方や教えに学びながら、礼儀作法や地域の自然・歴史を通した体験活動を実施しました。 令和7年度塾生：14人 開催日：毎月第1, 3土曜日 年間回数17回（平均10人/回） ことうら子どもパーク「和菓子づくり」 琴浦こども塾「ドローンの見学と体験」 家庭教育講座「子どもの才能を伸ばす 子育て講座」   	
	担当課による評価	B 進展が大きくない
事業目的の 達成状況	【前年度の課題の概要】 ①家庭教育については、講座の充実とともに今後の取組について多方面で意見を聞き、方向性を検討します。 ②ことうら子どもパークでは、委員の確保や内容の精査に努め、子どもの参加人数やものづくり体験の場を増やします。 ③放課後子ども教室は、成美みちくさクラブを新しい施設で再開できるように、学校から公民館への通所経路の検討や受入れ体制を整備し、準備を進めます。 ④琴浦こども塾は、開塾して約10年が経過するため、琴浦の子どもの必要なビジョンを見直し、今後の方向性を検討します。 【前年度課題についての対応及び成果】 ①家庭教育については、町主催の講座を新たに行うことができました。 ②ことうら子どもパークは、運営委員の確保を行い、子どものやりたいことを参考としながら内容の精査を話合いました。参加人数平均は昨年度と同じでした。 ③放課後子ども教室は、成美みちくさクラブの新施設へ移転後の再開ができませんでした。（通所経路の検討や受入れ体制の整備が進まなかったため） ④琴浦こども塾は、委員会と協議しながら、引き続き今後の方向性について話し合いを進めていくことになりました。 【担当課による評価の理由】 ①家庭教育講座については、新たに町主催の講座を行い、学びの提供の場を小中学校・公民館以外にも広げることができました。 ②成美みちくさクラブの新施設移転後の再開ができませんでした。 ③ことうら子どもパークは、年間実施回数が15回に減りましたが、子どものニーズに合わせた内容を実施することができました。 ④琴浦こども塾は、今後の方向性について結論を出すことができませんでした。	
今後の取り組み の方向	①家庭教育については、引き続き講座の充実と今後の取組について多方面で意見を聞きながら実施していきます。 ②ことうら子どもパークでは、引き続き子どもの参加人数やものづくり体験の場を増やします。 ③放課後子ども教室は、成美みちくさクラブを新施設にて円滑に進められるようスタッフと協力し体制を整えます。 ④琴浦こども塾は、琴浦の子どもの必要なビジョンを検討し、今後の塾の実施方法等について検討していきます。	

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	587	事業名	無盡庵管理		会計区分	一般会計					
担当課	社会教育課			担当係	学芸文化係		□新規 ■継続				
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費					
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のま ちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承						
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開									
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳					
						国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	
令和7年度		134		123		0	0	0	0	123	
事業の目的 (なんのために)	地域住民の交流施設「無盡庵」として親しまれている旧桐谷家住宅の維持管理を行います。										
細事業等		内容					決算額 (千円)		財源内訳		
維持管理事業		消耗品費 1千円					123		単町		
		光熱水費 75千円									
		建物災害共済保険料 6千円									
		清掃委託料 15千円									
		下水道使用料 26千円									
		合計					123				
事業の主な 実施状況											
事業目的の 達成状況		担当課による評価			S 目的達成						
		【前年度の課題の概要】									
		築120年ほどの建物のため、建付け等が悪くなっている箇所があり、施設を適切に管理するため、定期的な見回り、点検を行う必要があります。									
		【前年度課題についての対応及び成果】									
		月に1回程度の見回り、点検に加え、強風時などの点検も実施しました。また、2ヶ月に1度清掃を委託し、適切な管理に努めました。									
今後の取り組み の方向		【担当課による評価の理由】									
		見回り、点検を行い、利用者に不便をかけないよう心掛けました。									
今後の取り組み の方向		引き続き適時の維持管理を行います。									

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	320	事業名	一般管理		会計区分	一般会計				
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係			□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費				
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり					
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開								
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
						国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度		1,908		1,906		0	0	0	0	1,906
事業の目的 (なんのために)	各地区内自治会と連携した教育・学習事業の展開を通じて、地域住民自らが実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図ります。また、地域の課題とその対応について学習し、その成果を地域づくりの実践につなげます。									
細事業等		内容					決算額 (千円)		財源内訳	
9地区公民館施設修繕にかかる経費		公民館の適切な管理・修繕を行いました。 主な修繕 ・八橋地区公民館 調理室エアコン修繕 67千円 ・下郷地区公民館 調理室エアコン修繕 95千円 ・赤碕地区公民館 消防設備誘導灯取替 154千円					831		単町	
9地区公民館清掃作業にかかる経費		各地区公民館のトイレ・館内清掃 259千円					259		単町	
9地区公民館保険料		「公民館総合補償制度」(行事傷害補償制度M型)への9地区分の掛金。					774		単町	
除雪機保険にかかる経費		除雪機保険(下郷・古布庄・成美・以西) 42千円					42		単町	
		合計					1,906			
事業の主な 実施状況	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、町内9地区に公民館を設置、館長・主事を配置し、各種事業展開を通じて目的達成に努めました。									
	  成美地区公民館(ポッチャ大会) 浦安地区公民館(そばうち体験教室)									
事業目的の 達成状況	担当課による評価				S 目的達成					
	【前年度の課題の概要】									
	【前年度課題についての対応及び成果】									
	【担当課による評価の理由】 各地区公民館の適切な維持管理と活動支援が行えたと判断し、A評価としました。									
今後の取り組み の方向	引き続き、各地区の公民館での活動が安心・安全に実施できるよう保険加入や施設の適切な維持管理に努めます。									

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	674	事業名	赤碕地区公民館事業			会計区分	一般会計																																						
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係			□新規 ■継続																																					
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費																																							
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり																																								
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開																																											
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳																																								
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源																																				
令和7年度	1,530		1,458		0	0	12	0	1,446																																				
事業の目的 (なんのために)	赤碕地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め合うような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																																												
細事業等	内容						決算額 (千円)	財源内訳																																					
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人						222	単町																																					
公民館活動にかかる経費	公民館活動における社会体育活動や、高齢者・青少年・成人・女性学級等にかかる経費。スポーツ関連事業（グラウンド・ゴルフ交流会、盆ソフトボール大会、運動会、卓球大会）、文化事業（公民館祭）、高齢者事業（わくわく元気スタジオ、スマホ相談会）、子ども事業（機織り、星を見る会）、物づくり事業（フラワーアレンジメント、寄せ植え教室）等を実施しました。 ・報償費 94千円 ・消耗品費 331千円 ・借上料 15千円						440	単町																																					
公民館管理にかかる経費	公民館の維持管理にかかる経費 ・燃料費 52千円 ・火災保険料 22千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 49千円 ・医薬材料費 2千円 ・使用料 26千円 ・光熱水費 432千円 ・通信運搬費 86千円 ・消耗品 108千円 ・手数料 7千円						796	公民館使用料12 町784																																					
合計							1,458																																						
事業の主な 実施状況	社会教育法並びに、琴浦町公民館条例の規定に基づき公民館を設置、館長・主事を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高める環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図りました。 【赤碕地区公民館開催事業・講座状況】 開催回数 46回 参加者数 のべ1,447人 ■公民館祭（2月27日～3月1日） ■珈琲と手作りの時間（9月21日）  <table><tr><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>盆ソフトボール大会</td><td>1回</td><td>72人</td><td>無声映画上映会</td><td>1回</td><td>36人</td></tr><tr><td>わくわく元気スタジオ</td><td>2回</td><td>40人</td><td>こども料理教室</td><td>1回</td><td>14人</td></tr><tr><td>卓球大会</td><td>1回</td><td>120人</td><td>水曜よりみちクラブ</td><td>19回</td><td>326人</td></tr><tr><td>公民館祭</td><td>1回</td><td>280人</td><td>羊毛アート</td><td>1回</td><td>5人</td></tr><tr><td>夏の星の観察会</td><td>1回</td><td>64人</td><td>赤碕スマホ教室</td><td>1回</td><td>6人</td></tr></table>									事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	盆ソフトボール大会	1回	72人	無声映画上映会	1回	36人	わくわく元気スタジオ	2回	40人	こども料理教室	1回	14人	卓球大会	1回	120人	水曜よりみちクラブ	19回	326人	公民館祭	1回	280人	羊毛アート	1回	5人	夏の星の観察会	1回	64人	赤碕スマホ教室	1回	6人
事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																																								
盆ソフトボール大会	1回	72人	無声映画上映会	1回	36人																																								
わくわく元気スタジオ	2回	40人	こども料理教室	1回	14人																																								
卓球大会	1回	120人	水曜よりみちクラブ	19回	326人																																								
公民館祭	1回	280人	羊毛アート	1回	5人																																								
夏の星の観察会	1回	64人	赤碕スマホ教室	1回	6人																																								

	<table><tr><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>フラワーアレンジメント教室</td><td>2回</td><td>17人</td><td>赤碓中学校区合同スマホ教室</td><td>10回</td><td>69人</td></tr><tr><td>珈琲と手作りの時間</td><td>1回</td><td>17人</td><td>グラウンドゴルフ交流会</td><td>1回</td><td>34人</td></tr><tr><td>まちの保健室</td><td>1回</td><td>14人</td><td>海岸清掃</td><td>1回</td><td>303人</td></tr><tr><td>寄せ植え教室</td><td>2回</td><td>30人</td><td colspan="3"></td></tr></table>	事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	フラワーアレンジメント教室	2回	17人	赤碓中学校区合同スマホ教室	10回	69人	珈琲と手作りの時間	1回	17人	グラウンドゴルフ交流会	1回	34人	まちの保健室	1回	14人	海岸清掃	1回	303人	寄せ植え教室	2回	30人			
事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																										
フラワーアレンジメント教室	2回	17人	赤碓中学校区合同スマホ教室	10回	69人																										
珈琲と手作りの時間	1回	17人	グラウンドゴルフ交流会	1回	34人																										
まちの保健室	1回	14人	海岸清掃	1回	303人																										
寄せ植え教室	2回	30人																													
事業目的の 達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり																												
	【前年度の課題の概要】 地域住民のニーズや地域課題に応じた事業の企画運営に力を注ぎ、子供たちの居場所づくりや、若い世代が積極的に参加できる事業の開催を検討します。																														
	【前年度課題についての対応及び成果】 ①土日開催の事業（「珈琲と手作りの時間」、「mamaマルシェ」など）を拡充したことで、企画運営・参加の両面で若年層の参画が促進されました。また、参加者の中から公民館活動の協力者が生まれるなど、住民主体の活動につながりました。 ②放課後子ども教室「水曜のみちクラブ」を通じて、活動時間以外にも子どもたちが来館するなど、公民館が安心して過ごせる居場所として定着しました。 ③住民のニーズや発想を反映した事業（「無声映画上映会」など）を実施しました。公民館が地域コミュニティの拠点としての役割を深めています。																														
	【担当課による評価の理由】 地域住民のニーズを取り入れた事業を展開していることから、A相当程度進展ありと評価しました。今後も幅広い世代の参画を促進し、交流を深める事業を展開していく必要があります。																														
今後の取り組み の方向	子どもから高齢者まで、多世代が自然とつながり、顔の見える交流を大切にします。地域の中で誰もが自分の居場所や役割を見つけ、「一人じゃない」と実感できる地域づくりを目指します。 公民館が人と人をつなぐ拠点として機能し、地域住民の「やってみたい！」という主体的な想いが生まれ、広がっていくよう取り組みます。住民同士のつながりを育み、地域を元気にしていけるよう取り組みます。																														

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	675	事業名	安田地区公民館事業		会計区分	一般会計				
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係		□新規 ■継続			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費				
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり					
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開								
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
						国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度		2,272		2,082		0	0	210	0	1,872
事業の目的 (なんのために)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、安田地区公民館を設置し、公民館運営に関する審議及び適正な維持管理を行います。									
細事業等		内容					決算額 (千円)		財源内訳	
公民館運営協議会委員報酬		公民館運営の審議に要する経費 【報酬】 ・ 公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人					222		単町	
公民館管理にかかる経費		公民館施設管理による消耗品費、光熱水費・通信運搬費等 ・ 消耗品費 1千円 ・ 光熱水費 1,078千円 ・ 通信運搬費 65千円 ・ 手数料(味噌発酵機点検) 4千円 ・ 火災保険料 96千円 ・ 消防設備保守点検委託料 189千円 ・ 電気工作物保安管理委託料 218千円 ・ 下水道使用料 32千円 ・ N H K受信料 12千円					1,695		公民館使用料40 小学校体育館使用料170 町 1,485	
樹木枝打委託料 【新規】		玄関前にあるイチヨウの樹木の枝打ち作業を委託し、実施しました。					165		単町	
合計							2,082			
事業の主な 実施状況	安田地区公民館の利用者が快適かつ、安全に使用できるよう維持管理を行いました。 また、地域の活性化や地域課題の解決に向けた取組を行うなど、地域住民の活動拠点として活用しました。 ※令和7年度事業については、企画費「地域運営組織支援交付金事業」で実施しました。									
事業目的の 達成状況	担当課による評価				S 目的達成					
	【前年度の課題の概要】 ※課題については、企画費「地域運営組織支援交付金事業」に記載									
	【前年度課題についての対応及び成果】 ※対応及び成果については、企画費「地域運営組織支援交付金事業」に記載									
	【担当課による評価の理由】 公民館の適切な維持管理を行いました。									
今後の取り組み の方向	安田地区公民館の利用者が快適かつ、安全に使用できるよう維持管理を行います。 また、地域の活性化や地域課題の解決に向けた取組を行うなど、地域住民の活動拠点として活用します。									

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	676	事業名	成美地区公民館事業			会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のま ちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度	2,289		2,214		0	0	42	0	2,172
事業の目的 (なんのために)	成美地区内各自治体と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め合う ような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決を図ります。								
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳		
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人					222	単町		
公民館管理にかかる経費	公民館を維持管理する上で必要な経費。 ・火災保険料 101千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 29千円 ・医薬材料費 2千円 ・使用料 28千円 ・光熱水費 1,191千円 ・通信運搬費 65千円 ・消耗品費 250千円 ・手数料 2千円					1,680	公民館使用料42 町1,638		
公民館活動にかかる経費	公民館活動（運動会・いまここ教室・乳幼児学級・ポッチャ大会、公民館祭、乳幼児教室等）にかかる経費 ・報償金 74千円 ・消耗品費 229千円 ・借上料 9千円					312	単町		
合計						2,214			
事業の主な 実施状況	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき成美地区公民館を設置、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め得るような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図りました。 9月にふなのえこども園との複合施設が完成し、公民館を移転しました。館内のスペースを活用しながら事業を行いました。 ■新しい成美地区公民館  【成美地区公民館開催事業】開催回数69回 参加人数1,511人（延べ） ■いまここ夏休み教室（ポッチャ大会） ■カラダのびのび！健康教室 								

	<table><tr><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>放課後子ども教室みちくさ</td><td>11回</td><td>246人</td><td>町民運動会</td><td>1回</td><td>300人</td></tr><tr><td>いまこ乳幼児教室</td><td>7回</td><td>98人</td><td>公民館祭</td><td>1回</td><td>120人</td></tr><tr><td>いまこ春休み教室</td><td>1回</td><td>20人</td><td>成美地区公民館感謝祭</td><td>1回</td><td>130人</td></tr><tr><td>いまこ夏休み教室</td><td>3回</td><td>52人</td><td>ボッチャ大会</td><td>1回</td><td>100人</td></tr><tr><td>いまこチャレンジ教室</td><td>1回</td><td>14人</td><td>特殊詐欺防止講演会</td><td>1回</td><td>24人</td></tr><tr><td>いまこ冬休み教室</td><td>1回</td><td>28人</td><td>人権同和教育事業</td><td>1回</td><td>23人</td></tr><tr><td>成美プロギング</td><td>19回</td><td>70人</td><td>カラダのびのび！健康教室</td><td>1回</td><td>20人</td></tr><tr><td>成美市場</td><td>3回</td><td>182人</td><td>成美スマホ教室</td><td>14回</td><td>47人</td></tr><tr><td>まちの保健室</td><td>1回</td><td>23人</td><td>アレンジしめ縄リースづくり</td><td>1回</td><td>14人</td></tr></table>	事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	放課後子ども教室みちくさ	11回	246人	町民運動会	1回	300人	いまこ乳幼児教室	7回	98人	公民館祭	1回	120人	いまこ春休み教室	1回	20人	成美地区公民館感謝祭	1回	130人	いまこ夏休み教室	3回	52人	ボッチャ大会	1回	100人	いまこチャレンジ教室	1回	14人	特殊詐欺防止講演会	1回	24人	いまこ冬休み教室	1回	28人	人権同和教育事業	1回	23人	成美プロギング	19回	70人	カラダのびのび！健康教室	1回	20人	成美市場	3回	182人	成美スマホ教室	14回	47人	まちの保健室	1回	23人	アレンジしめ縄リースづくり	1回	14人
	事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																																																							
	放課後子ども教室みちくさ	11回	246人	町民運動会	1回	300人																																																							
	いまこ乳幼児教室	7回	98人	公民館祭	1回	120人																																																							
	いまこ春休み教室	1回	20人	成美地区公民館感謝祭	1回	130人																																																							
	いまこ夏休み教室	3回	52人	ボッチャ大会	1回	100人																																																							
	いまこチャレンジ教室	1回	14人	特殊詐欺防止講演会	1回	24人																																																							
	いまこ冬休み教室	1回	28人	人権同和教育事業	1回	23人																																																							
	成美プロギング	19回	70人	カラダのびのび！健康教室	1回	20人																																																							
	成美市場	3回	182人	成美スマホ教室	14回	47人																																																							
まちの保健室	1回	23人	アレンジしめ縄リースづくり	1回	14人																																																								
事業目的の 達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり																																																										
	【前年度の課題の概要】 ①公民館移転後も、地域のニーズに合った講座や事業に取り組みます。 ②琴浦立子谷ふるさとプロジェクトと連携し、ほたる観察会の継続と、地域資源をさらに活用できるよう検討していきます。 ③いまこ食堂運営委員会と連携し、いまこ食堂の運営を継続していきます。																																																												
	【前年度課題についての対応及び成果】 ①地域のニーズに合った講座や事業（スマホ教室や健康教室）を開催することができました。 ②琴浦立子谷ふるさとプロジェクトと連携し、雨天中止となったがほたる観察会を計画することができました。 ③いまこ食堂運営委員会と連携し、いまこ食堂の運営を継続できました。																																																												
	【担当課による評価の理由】 新たな複合施設に移転し、館内のスペースを有効的に活用しながら事業を進めています。利用者のニーズも受け入れながら、講座や事業を開催することができました。いまこ食堂では公民館と運営委員会との役割分担を再確認し、今後の取り組み方法を整理しました。																																																												
	今後の取り組みの方向 地域のニーズに合った講座や事業の企画をすると共に、地域団体と連携し地域の活性化をめざします。																																																												

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	677	事業名	以西地区公民館事業		会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のま ちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度	2,669		2,288		0	0	389	0	1,899
令和7年度(明許)	101,459		90,250		0	0	0	86,100	4,150
事業の目的 (なんのために)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、以西地区公民館を設置し、公民館運営に関する審議及び適正な維持管理を行います。								
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳		
公民館運営管理にかかる 経費	公民館と旧以西小学校の維持管理にかかった経費。 ・報償金(除雪作業) 20千円 ・消耗品費 10千円 ・燃料費 33千円 ・光熱水費 1,424千円 ・通信運搬費 132千円 ・手数料(エアコン点検他) 131千円 ・火災保険料 50千円 ・消防設備保守点検委託料 248千円 ・電気工作物保安管理委託料 148千円 ・下水道使用料 80千円 ・NHK受信料 12千円					2,288	公民館使用料など389 町1,899		
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営の審議に要する経費 0円 ※以西地区公民館の運営については以西地区振興協議会が審議するため、 公運協を置かないこととしたため。					0	(単町)		
旧以西小学校改修事業 【新規】	旧以西小学校を公民館機能の移転、地域運営団体等の活動拠点とするため 改修しました。 ・旧以西小学校改修工事発注資料作成支援事業委託料 1,067千円 ・旧以西小学校改修工事請負費 83,282千円 ・旧以西小学校改修工事監理委託料 5,720千円 ・旧以西小学校改修工事に伴う事務所移転に係るLAN配線作業委託料 181 千円					90,250	過疎対策事業債86,100 町4,150		
合計						92,538			
事業の主な 実施状況	①旧以西小学校改修事業 旧以西小学校を公民館機能の移転と地域住民の交流や活動拠点として、子どもから高齢者まで安心・安全に使用できるよう に改修しました。 改修した施設の一部・・・調理室(新設)、授乳室(新設)								
	 								
	②公民館管理 以西地区公民館の利用者が快適かつ、安全に使用できるよう維持管理を行いました。 また、地域の活性化や地域課題の解決に向けた取組を行うなど、地域住民の活動拠点として活用しました。 ※令和7年度事業については、企画費「地域運営組織支援交付金事業」で実施しました。								
	事業目的の 達成状況								
担当課による評価				S 目的達成					
【前年度の課題の概要】 企画費「琴浦町地域運営組織事業」に記載のとおりです。									
【前年度課題についての対応及び成果】 企画費「琴浦町地域運営組織事業」に記載のとおりです。									
【担当課による評価の理由】									

	公民館の適切な管理に努めました。 旧以西小学校の改修工事が終わり、次年度より地域住民の活動拠点として活用できます。
今後の取り組み の方向	利用者が安心・安全に活動できるよう適切な施設管理を行います。 地域住民の集いの場として活用します。

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	678	事業名	八橋地区公民館事業			会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係			□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費				
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり					
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開								
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
						国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度		2,359		2,166		0	0	0	0	2,166
事業の目的 (なんのために)	八橋地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。									
細事業等		内容					決算額 (千円)		財源内訳	
公民館運営協議会委員報酬		公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10名					222		単町	
公民館活動にかかる経費		各種事業（教養講座・スポーツ大会等）による経費。主な事業：公民館まつり、八橋ぶらりウォーキング、スポーツ大会（グラウンド・ゴルフ大会、ソフトバレーボール大会、卓球大会）、八橋キッズ（海で遊ぼう磯遊び、ビザづくり）等。 ・報償金 72千円 ・消耗品費 329千円 ・借上料 9千円					410		単町	
公民館管理にかかる経費		公民館施設管理による消耗品費、光熱水費、通信運搬費等 ・燃料費 27千円 ・火災保険料 77千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 55千円 ・医薬材料費 2千円 ・使用料 31千円 ・光熱水費 621千円 ・通信運搬費 139千円 ・消耗品 144千円					1,108		単町	
施設内修繕		施設の修繕工事にかかる経費。 給湯器設置工事 329千円 手すり取付工事 97千円					426		単町	
		合計					2,166			
事業の主な 実施状況	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき公民館を設置、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業の展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高める環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図りました。									
	【八橋地区公民館開催事業・講座状況】開催回数16回 延べ1,100人									
	■第5回海で遊ぼう！磯遊び 6月22日 ■八橋ぶらりウォーキング 10月19日									
	 									
事業名		回数	参加人数	事業名		回数	参加人数			
グラウンドゴルフ大会		1回	雨天中止	つまみ細工教室		1回	10名			
大人の社会見学		1回	27名	初夏のガーランド教室		1回	7名			
第5回海で遊ぼう！磯遊び		1回	80名	夏休みペーパークイリング教室		1回	4名			
ニュースポーツ体験会		1回	20名	ベビトレヨガ教室		1回	10名			
ソフトバレーボール大会		1回	110名	ふれあいクッキング		1回	13名			
八橋ぶらりウォーキング		1回	110名	寄せ植え教室		1回	11名			

	<table><tr><td>まちの保健室</td><td>1回</td><td>17名</td><td>正月用フラワーアレンジメント教室</td><td>1回</td><td>11名</td></tr><tr><td>公民館まつり</td><td>1回</td><td>500名</td><td>ピザづくり</td><td>1回</td><td>20名</td></tr><tr><td>卓球大会</td><td>1回</td><td>150名</td><td colspan="3"></td></tr></table>	まちの保健室	1回	17名	正月用フラワーアレンジメント教室	1回	11名	公民館まつり	1回	500名	ピザづくり	1回	20名	卓球大会	1回	150名			
まちの保健室	1回	17名	正月用フラワーアレンジメント教室	1回	11名														
公民館まつり	1回	500名	ピザづくり	1回	20名														
卓球大会	1回	150名																	
事業目的の 達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり																
	【前年度の課題の概要】 事業の内容及び日程を見直す。スポーツ大会などについて、年齢に関係なく参加しやすい方法を検討します。																		
	【前年度課題についての対応及び成果】 事業内容及び開催日程を見直し、参加しやすい事業の実施に努めました。卓球大会では競技の部と親睦の部を設け、キッズコーナーを設置するなど、実施方法を工夫した結果、幅広い年代の参加につながり、地域住民の交流促進を図ることができました。																		
	【担当課による評価の理由】 定期的な事業内容の見直しにより、各事業がより良いものとなるようブラッシュアップされています。特に、幅広い世代が集える事業内容となるよう創意工夫を凝らしながら、地域の方の目線に立って事業を展開できていると評価しています。																		
今後の取り組み の方向	引き続き、地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画するとともに、住民参加型の運営体制を検討していきます。																		

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	679	事業名	浦安地区公民館事業			会計区分	一般会計																																																		
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係			□新規 ■継続																																																	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費																																																			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり																																																				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開																																																							
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳																																																				
					国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源																																																
令和7年度	8,253		7,742		0	0	2,328	0	5,414																																																
事業の目的 (なんのために)	地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め合う様な環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																																																								
細事業等	内容						決算額 (千円)	財源内訳																																																	
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人						222	単町																																																	
公民館活動にかかる経費	各種事業（教養講座、各種スポーツ大会等）にかかる経費。主な事業：公民館まつり、スポーツ大会（グラウンド・ゴルフ大会、ソフトバレーボール大会、ニュースポーツ大会）、健康麻雀教室、スマホ相談会等。 ・報償金 56千円 ・消耗品費 249千円						305	単町																																																	
公民館管理にかかる経費	公民館の維持運営にかかる光熱水費や建物の保守点検整備等をおこなう。 ・燃料費 7千円 ・火災保険料 185千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 132千円 ・電気工作物保安管理業務委託料 176千円 ・昇降機管理委託料 779千円 ・清掃委託料 38千円 ・使用料 395千円 ・光熱水費 4,965千円 ・通信運搬費 140千円 ・消耗品費 343千円 ・手数料 13千円						7,185	公民館使用料2,328 (内社協負担分2,023) 町4,857																																																	
浦安地区公民館駐車場負担金	浦安地区公民館駐車場負担金 30千円						30	単町																																																	
合計							7,742																																																		
事業の主な 実施状況	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づいて設置した公民館に、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業を通じて地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高める環境を醸成しつつ、住民の教養の向上・生活分間の振興等を図りました。 【浦安地区公民館開催事業・講座状況】開催回数 48回 参加者数 延べ1,730人 ■浦安地区公民館まつり 9月6日～7日 ■浦安地区総合スポーツ大会 10月5日  <table><tr><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>浦安地区ポッチャ大会</td><td>1回</td><td>41人</td><td>TCCスマホ相談会</td><td>3回</td><td>8人</td></tr><tr><td>ポッチャ講習会</td><td>2回</td><td>14人</td><td>健康マージャン教室</td><td>21回</td><td>438人</td></tr><tr><td>浦安地区ソフトバレーボール大会</td><td>1回</td><td>24人</td><td>健康マージャン交流会</td><td>1回</td><td>32人</td></tr><tr><td>浦安地区モルック大会</td><td>1回</td><td>35人</td><td>ふるさとを知る会</td><td>1回</td><td>13人</td></tr><tr><td>浦安地区総合スポーツ大会</td><td>1回</td><td>140人</td><td>鉛筆画体験教室</td><td>2回</td><td>21人</td></tr><tr><td>浦安地区公民館まつり</td><td>1回</td><td>580人</td><td>うらやすの夜空を楽しむ会</td><td>1回</td><td>51人</td></tr><tr><td>みんなの料理教室</td><td>1回</td><td>21人</td><td>あったかカフェたんぽぽ</td><td>3回</td><td>97人</td></tr></table>									事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	浦安地区ポッチャ大会	1回	41人	TCCスマホ相談会	3回	8人	ポッチャ講習会	2回	14人	健康マージャン教室	21回	438人	浦安地区ソフトバレーボール大会	1回	24人	健康マージャン交流会	1回	32人	浦安地区モルック大会	1回	35人	ふるさとを知る会	1回	13人	浦安地区総合スポーツ大会	1回	140人	鉛筆画体験教室	2回	21人	浦安地区公民館まつり	1回	580人	うらやすの夜空を楽しむ会	1回	51人	みんなの料理教室	1回	21人	あったかカフェたんぽぽ	3回	97人
事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																																																				
浦安地区ポッチャ大会	1回	41人	TCCスマホ相談会	3回	8人																																																				
ポッチャ講習会	2回	14人	健康マージャン教室	21回	438人																																																				
浦安地区ソフトバレーボール大会	1回	24人	健康マージャン交流会	1回	32人																																																				
浦安地区モルック大会	1回	35人	ふるさとを知る会	1回	13人																																																				
浦安地区総合スポーツ大会	1回	140人	鉛筆画体験教室	2回	21人																																																				
浦安地区公民館まつり	1回	580人	うらやすの夜空を楽しむ会	1回	51人																																																				
みんなの料理教室	1回	21人	あったかカフェたんぽぽ	3回	97人																																																				

	<table><tr><td>そば打ち体験教室</td><td>3回</td><td>46人</td><td>琴浦Myスター☆給食試食交流会</td><td>2回</td><td>56人</td></tr><tr><td>うらやすキッズまつり</td><td>1回</td><td>30人</td><td>自営消防訓練</td><td>2回</td><td>83人</td></tr></table>	そば打ち体験教室	3回	46人	琴浦Myスター☆給食試食交流会	2回	56人	うらやすキッズまつり	1回	30人	自営消防訓練	2回	83人
そば打ち体験教室	3回	46人	琴浦Myスター☆給食試食交流会	2回	56人								
うらやすキッズまつり	1回	30人	自営消防訓練	2回	83人								
	<table><tr><td>担当課による評価</td><td>A 相当程度進展あり</td></tr></table>	担当課による評価	A 相当程度進展あり										
担当課による評価	A 相当程度進展あり												
事業目的の 達成状況	【前年度の課題の概要】 高齢者の居場所づくりを行うとともに、地域活動への参加意識を醸成し、地域との連携を深めます。また、地域の防災・防犯意識を高め、安全・安心な地域づくりを目指します。												
	【前年度課題についての対応及び成果】 地域の方の交流機会や居場所づくり、教養の向上などを目的とした各種事業の展開により、高齢者をはじめ、多くの方に事業等へ参加いただきました。また、館内の掲示板を活用した活動団体の紹介を行い、複数の団体においては、活動者の増加につなげることができました。												
	【担当課による評価の理由】 食や文化・芸術、スポーツをはじめ、幅広い分野で地域団体などと連携を図りながら事業を展開し、地域の方の居場所づくりや教養の向上につなげています。また、掲示板を活用した周知は、地域サークルの活動者増加にも貢献しており、現代が抱える地域課題解決に向けた取組として一定の成果を上げていると評価しています。												
今後の取り組み の方向	地区自治会組織等と密に連携し、地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画・実施できるよう、取組を推進していきます。												

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	680	事業名	下郷地区公民館事業			会計区分	一般会計																																																													
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係			□新規 ■継続																																																												
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費																																																														
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり																																																															
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開																																																																		
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳																																																															
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源																																																											
令和7年度	1,196		1,121		0	0	0	0	1,121																																																											
事業の目的 (なんのために)	下郷地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																																																																			
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳																																																													
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人					222	単町																																																													
公民館活動にかかる経費	公民館事業に係る経費。主な事業：公民館まつり、教養講座、健康マージャン、女性教室、まちの保健室、せいごうキッズ等。 ・報償金 75千円 ・消耗品 264千円					339	単町																																																													
公民館管理にかかる経費	公民館を維持管理する上で必要な経費 ・燃料費 12千円 ・火災保険料 53千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 14千円 ・医薬材料費 2千円 ・使用料 26千円 ・光熱水費 235千円 ・通信運搬費 83千円 ・消耗品 123千円					560	単町																																																													
合計						1,121																																																														
事業の主な 実施状況	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき下郷地区公民館を設置、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高める環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興を図りました。																																																																			
	【下郷地区公民館開催事業・講座状況】開催回数37回 参加者数延べ1,358人																																																																			
	■下郷地区モルック大会				■下郷公民館まつり																																																															
																																																																				
	<table><tr><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>グラウンドゴルフ大会</td><td>1回</td><td>73人</td><td>夏休み習字教室</td><td>3回</td><td>40人</td></tr><tr><td>健康マージャン教室</td><td>11回</td><td>321人</td><td>モルック大会</td><td>1回</td><td>60人</td></tr><tr><td>まちの保健室</td><td>6回</td><td>128人</td><td>草木染教室</td><td>1回</td><td>18人</td></tr><tr><td>ソフトバレーボール大会</td><td>1回</td><td>100人</td><td>健康麻雀交流会</td><td>1回</td><td>33人</td></tr><tr><td>女性部視察研修</td><td>1回</td><td>24人</td><td>公民館まつり</td><td>1回</td><td>250人</td></tr><tr><td>知っておきたい！相続・遺言の話</td><td>1回</td><td>15人</td><td>ヨーヨーキルトのミニクリスマスツリーづくり</td><td>1回</td><td>15人</td></tr><tr><td>出張女性教室</td><td>3回</td><td>27人</td><td>正月用フラワーアレンジメント教室</td><td>1回</td><td>11人</td></tr><tr><td>スマホ教室</td><td>1回</td><td>11人</td><td>卓球大会</td><td>1回</td><td>200人</td></tr><tr><td>公民館視察研修</td><td>1回</td><td>14人</td><td>せいごうキッズ</td><td>1回</td><td>18人</td></tr></table>									事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	グラウンドゴルフ大会	1回	73人	夏休み習字教室	3回	40人	健康マージャン教室	11回	321人	モルック大会	1回	60人	まちの保健室	6回	128人	草木染教室	1回	18人	ソフトバレーボール大会	1回	100人	健康麻雀交流会	1回	33人	女性部視察研修	1回	24人	公民館まつり	1回	250人	知っておきたい！相続・遺言の話	1回	15人	ヨーヨーキルトのミニクリスマスツリーづくり	1回	15人	出張女性教室	3回	27人	正月用フラワーアレンジメント教室	1回	11人	スマホ教室	1回	11人	卓球大会	1回	200人	公民館視察研修	1回	14人	せいごうキッズ	1回
事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																																																															
グラウンドゴルフ大会	1回	73人	夏休み習字教室	3回	40人																																																															
健康マージャン教室	11回	321人	モルック大会	1回	60人																																																															
まちの保健室	6回	128人	草木染教室	1回	18人																																																															
ソフトバレーボール大会	1回	100人	健康麻雀交流会	1回	33人																																																															
女性部視察研修	1回	24人	公民館まつり	1回	250人																																																															
知っておきたい！相続・遺言の話	1回	15人	ヨーヨーキルトのミニクリスマスツリーづくり	1回	15人																																																															
出張女性教室	3回	27人	正月用フラワーアレンジメント教室	1回	11人																																																															
スマホ教室	1回	11人	卓球大会	1回	200人																																																															
公民館視察研修	1回	14人	せいごうキッズ	1回	18人																																																															
事業目的の 達成状況	担当課による評価				A 相当程度進展あり																																																															

	【前年度の課題の概要】 引き続き地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画すると共に、住民参加型の運営体制を検討していきます。 【前年度課題についての対応及び成果】 公民館運営協議会委員を中心に、地域住民のニーズに応じた事業を進めることができました。 地域住民の居場所づくりに繋がる公民館事業を進めることができました。 【担当課による評価の理由】 まちの保健室など、まちの保健室実行委員さんと連携・協力による地域住民の主体的な活動を行うことができ、内容を工夫した事業に取り組むことができたため、「A相当程度進展あり」としました。今後も地域住民のニーズや地域課題に応じて、住民が主体的・組織的に活動できるような事業や地域住民の居場所づくりに繋がる事業を展開していく必要があると考えます。
今後の取り組みの方向	引き続き地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画すると共に、住民参加型の運営体制を検討していきます。

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	681	事業名	上郷地区公民館事業		会計区分	一般会計																																							
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係		□新規 ■継続																																						
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費																																							
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり																																								
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開																																											
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳																																								
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源																																				
令和7年度	1,681		1,491		0	185	0	0	1,306																																				
事業の目的 (なんのために)	上郷地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養向上・生活文化の振興等、地域課題の解決等を図ります。																																												
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳																																						
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 ・報酬 22,200円×10人					222	単町																																						
公民館活動にかかる経費	各種教室・スポーツ大会等に係る経費。主な事業、健康サロン、住民レクリエーション交流会、公民館まつり、教養講座、女性教室、せいごうキッズ等。 ・報償金 52千円 ・消耗品費 143千円(活動)					195	単町																																						
上郷ふれあい広場緑化事業 【新規】	東伯総合公園サッカー場の芝を、上郷地区公民館広場に移植し、住民の交流の場を作り地域の活性化を図りました。 ・委託料 370千円					370	県1/2 町1/2																																						
公民館管理にかかる経費	公民館施設管理に係る経費 ・消耗品費 132千円 ・燃料費 22千円 ・光熱水費 280千円 ・医薬材料費 2千円 ・通信運搬費 133千円 ・手数料 20千円(モップ交換) ・火災保険料 31千円 ・消防施設保守委託料 46千円 ・使用料 26千円(公共下水使用料) ・テレビ受信料 12千円					704	単町																																						
合計						1,491																																							
事業の主な 実施状況	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき上郷地区公民館を設置、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め得るような環境を醸成しつつ住民の教養向上、生活文化の振興等を図りました。 【上郷地区公民館開催事業・講座状況】開催回数29回 のべ参加人数700人 ■レクリエーション交流会 ■公民館まつり   <table><thead><tr><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th><th>事業名</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr></thead><tbody><tr><td>健康麻雀教室</td><td>10回</td><td>180人</td><td>お盆生花教室</td><td>1回</td><td>10人</td></tr><tr><td>キッズオープンデー</td><td>4回</td><td>37人</td><td>作品作り</td><td>2回</td><td>20人</td></tr><tr><td>ソフトバレー交流会</td><td>1回</td><td>32人</td><td>レクリエーション交流会</td><td>1回</td><td>43人</td></tr><tr><td>健康サロン</td><td>3回</td><td>78人</td><td>公民館まつり</td><td>1回</td><td>150人</td></tr><tr><td>まちの保健室</td><td>1回</td><td>25人</td><td>お正月フラワーアレンジメント教室</td><td>1回</td><td>12人</td></tr></tbody></table>									事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	健康麻雀教室	10回	180人	お盆生花教室	1回	10人	キッズオープンデー	4回	37人	作品作り	2回	20人	ソフトバレー交流会	1回	32人	レクリエーション交流会	1回	43人	健康サロン	3回	78人	公民館まつり	1回	150人	まちの保健室	1回	25人	お正月フラワーアレンジメント教室	1回	12人
事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																																								
健康麻雀教室	10回	180人	お盆生花教室	1回	10人																																								
キッズオープンデー	4回	37人	作品作り	2回	20人																																								
ソフトバレー交流会	1回	32人	レクリエーション交流会	1回	43人																																								
健康サロン	3回	78人	公民館まつり	1回	150人																																								
まちの保健室	1回	25人	お正月フラワーアレンジメント教室	1回	12人																																								

	料理教室	1回	6人	卓球交流会	1回	45人
	せいごうキッズ	1回	18人	さあしぶりにしゃべらあ会	1回	44人
	※たすけあい交通の利用の詳細は、企画費「交通空白地有償運送事業」に記載					
事業目的の 達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり		
	【前年度の課題の概要】 地域住民のニーズや地域課題に応じた事業の企画・運営体制の強化に努めます。					
	【前年度課題についての対応及び成果】 スポーツ大会の開催時に部落の枠を外すなど、地域住民のニーズに合わせて住民の交流を重視した事業を開催しました。					
	【担当課による評価の理由】 さあしぶりにしゃべらあ会やソフトバレー交流会など、幅広い世代を対象とした事業の企画を行い、住民同士の交流を深めるよう事業運営を行うことができました。 引き続き、地域課題に応じた事業の企画や運営を強化していく必要があります。					
今後の取り組み の方向	①子どもから高齢者まで、幅広い世代に公民館を知ってもらい、利用していただける広報を行います。また、引き続き、地域住民のニーズや地域課題に応じた事業の企画・運営体制の強化に努めます。 ②地域防災に関心を持ち、事業を通して安心安全なまちづくりへの意識向上を目指します。					

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	682	事業名	古布庄地区公民館事業		会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度	2,248		2,247		0	0	0	0	2,247
事業の目的 (なんのために)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、古布庄地区公民館を設置し、公民館運営に関する審議及び適正な維持管理を行います。								
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳		
公民館運営協議会委員報酬	古布庄地区公民館運営協議会委員報酬 公民館運営の審議に要する経費【報酬】 ・ 公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人					222	単町		
旧古布庄保育園改修基本計画作成業務【新規】	旧古布庄保育園改修工事にかかる基本計画作成業務委託料。 638千円					638	単町		
公民館管理にかかる経費	公民館の維持運営にかかる光熱水費や建物の保守点検整備等を行う。 ・ 消耗品費 10千円 ・ 燃料費 28千円 ・ 光熱水費 625千円 ・ 通信運搬費 185千円 ・ 手数料（トイレ配管洗浄・浄化槽・鍵保管） 147千円 ・ 火災保険料 82千円 ・ 浄化槽維持管理委託料 44千円 ・ 消防設備保守点検委託料 83千円 ・ 下水道使用料 28千円 ・ N H K 受信料 12千円					1,244	単町		
不要木伐採にかかる経費【新規】	立木伐採委託料 143千円					143	単町		
合計						2,247			
事業の主な実施状況	古布庄地区公民館の適正な管理を行いました。 ・ 施設の点検及び環境美化 ・ 公民館使用後のチェックと清掃 ・ 消防訓練								
事業目的の達成状況	担当課による評価				S 目的達成				
	【前年度の課題の概要】 企画費「琴浦町地域運営組織事業」に記載のとおりです。								
	【前年度課題についての対応及び成果】 企画費「琴浦町地域運営組織事業」に記載のとおりです。								
	【担当課による評価の理由】 公民館の適切な維持管理を行いました。								
今後の取り組みの方向	安心・安全に住民活動ができるよう、適切な施設管理を行います。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	321	事業名	町内文化財保護事業			会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課			担当係	学芸文化係			□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度	4,648		3,341		56	423	0	0	2,862
事業の目的 (なんのために)	町内文化財を後世に継承するため、文化財の適切な保存管理を行うとともに、文化財の調査や公開、活用を行い、優れた郷土の歴史や文化を理解することで町民の郷土愛の醸成に資するほか、町外に本町の魅力を発信します。								
細事業等	内容						決算額 (千円)	財源内訳	
町文化財保護審議会	町内文化財の保存活用にかかる会議を開催しました。 委員9名×2回（欠席委員計3名）×2千円						30	単町	
町内文化財指導巡視員	毎月1回定期的に町内文化財の巡視を行いました。 国・県指定2名（県予算内で9回実施）、町指定2名 17回×4,600円。						78	単町	
伯耆の大シイ樹勢診断	伯耆の大シイ樹勢診断						25	単町	
指定文化財管理料	指定文化財の清掃等、地区や団体、所有者等による環境保全にかかる経費。 国指定：2件 県指定：12件 町指定：32件 未指定（移築古墳）：1件						428	県107 町321	
指定文化財管理	町内にある指定文化財管理のため草刈り、除草等を実施する。 史跡等8件						1,263	国56 県316 町891	
無形民俗文化財補助金	三本杉盆踊り保存会、逢束盆踊り保存会、以西おどり保存会の保存伝承活動を支援しました。 2団体×20千円 1団体×10千円（実績）						50	単町	
文化財保存保護・活用事業補助金（河本家住宅公開活用事業）	河本家住宅の公開活用活動を支援しました。 補助対象事業費1,000千円（1/2補助）						500	単町	
文化財保存保護・活用事業補助金（倉阪神社修理事業） 【新規】	倉阪神社修理工事補助金 事業費（補助対象額）636千円（1/2補助）						318	単町	
特別史跡斎尾廃寺出土遺物調査	特別史跡斎尾廃寺跡総括報告書の発刊にむけて奈良国立博物館、京都国立博物館が所蔵する斎尾廃寺跡出土塑像の記録作成を行うほか、町所蔵の瓦の調査、記録作業を行いました。 旅費 180千円 報償金 177千円						357	単町	
その他事務経費	全国史跡整備市町村分担金等						292	単町	
合計							3,341		
事業の主な 実施状況	斎尾廃寺跡再調査・整備スケジュール								
		R3～ 7	R8	R9	R10	R11	R12	R13 ～	備考
	再調査	—	—						昭和末～平成初に実施した調査の再調査。
	総括報告書			—					
	整備にかかる調査				—	—			発掘調査の成果が少ないことから、期間延長もあり得る。
	整備計画				—	—	—		
	整備（設計・工事）							—	

	担当課による評価 A 相当程度進展あり
事業目的の達成状況	【前年度の課題の概要】 前年度から引き続き、経年劣化が認められる町内文化財や、人口減、高齢化等により、地域で取り組まれてきた文化財の保護活動が手薄になる地域もあることから巡視の拡充や保護活動支援をする必要があります。町内文化財保護の取組とあわせ、情報発信などの活用事業を進めていきます。 【前年度課題についての対応及び成果】 経年劣化により毀損した文化財建造物の修理や保存活用の取組を支援しました。今後も所有者等と連携し、文化財巡視の強化や調査など文化財の状況把握、対処、管理を適切に行います。また、国特別史跡斎尾廃寺跡の発掘調査説明会など普及啓発を行ったほか、出土遺物の調査事業も行いました。 【担当課による評価の理由】 文化財巡視員の定期点検のほか、強風や降雪時等で職員による巡視を行ったため、災害による毀損文化財の対処なども迅速に対応できました。文化財の情報発信、普及啓発は発掘調査事業ほか河本家住宅の公開活用事業を支援しました。引き続き情報発信・普及啓発に努めます。
今後の取り組みの方向	人口減、高齢化等により、一部の地域で、これまで地域で取り組まれてきた文化財の保護活動に課題が生じてきています。今後の支援のあり方（拡充）など他の自治体の取り組みなども参考に検討するほか、体制づくりも行いたいと思います。また、各調査事業の情報発信に向けた取組も進めます。

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	322	事業名	文化財活用啓発事業			会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度	72		65		0	0	0	0	65
事業の目的 (なんのために)	郷土の歴史、民俗等に関する資料の収集保管を行い、町施設での展示や学校の体験学習に活用し、町民が地域の歴史文化に触れられる機会を提供します。								
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳		
民俗資料除籍費用	旧古布庄小学校で保管している民俗資料について、収蔵室の整理や殺虫等の作業を行いました。 また、民俗資料調書に基づき、著しい破損のため復元・修理ができない資料、現在も流通している現代資料など文化財として価値付けが困難な資料についても、一部整理作業を行いました。 除籍資料処分委託料 59千円 消耗品 6千円					65	単町		
合計						65			
事業の主な 実施状況	未整理資料の状況		整理済民俗資料保管状況						
									
事業目的の 達成状況	担当課による評価		S 目的達成						
	【前年度の課題の概要】 民俗資料の調査を行い、文化財的価値付けが困難な資料などの整理を進める必要があります。								
	【前年度課題についての対応及び成果】 著しい破損資料、文化財的価値付けが困難な資料の整理を行いました。								
今後の取り組み の方向	【担当課による評価の理由】 収蔵室に保管できていなかった資料の整理を行いました。また、歴史民俗資料館に追加で展示を行いました。								
	引き続き民俗資料の調査、整理を進め、昔の道具体験等、資料の公開活用を進めていきます。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	323	事業名	民俗資料館管理		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳		
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)
令和7年度	159		156		0	0	0
事業の目的 (なんのために)	郷土の歴史、民俗等に関する資料の収集保管を行い、町施設での展示や学校の体験学習に活用し、町民が地域の歴史文化に触れられる機会を提供します。						
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳	
鳥取県ミュージアムネットワーク負担金	県内博物館等と協力・連携を図りました。 負担金 2千円				2	単町	
民俗資料館展示	歴史民俗資料館の利用促進のため、展示方法の改善・充実を図りました。 消耗品 17千円				17	単町	
町内文化財の解説シート等作成	特別史跡斎尾廃寺跡の発掘調査作成などを作成し、歴史民俗資料館に配架を行いました。 グラフィックデザインソフト使用料 137千円				137	単町	
合計					156		
事業の主な 実施状況	学校見学（浦安小学校3回 八橋小学校1回 東伯中学校の部活2回） 						
事業目的の 達成状況	担当課による評価				S 目的達成		
	【前年度の課題の概要】 小学校の見学、体験の受入れを進めるため、小学生の学習「昔の道具とくらし」に合わせた資料展示のあり方の検討が必要です。						
	【前年度課題についての対応及び成果】 古布庄小学校で保管している民俗資料を、小学生の学習にあわせ追加展示しました。						
今後の取り組み の方向	【担当課による評価の理由】 展示資料の追加などし、小学校の見学を受け入れました。						
	引き続き小学生の学習「昔の道具とくらし」に合わせた資料展示や体験学習用の資料の充実を図ります。						

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1440	事業名	特別史跡斎尾廃寺跡指定用地買上事業			会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	学芸文化係			■新規 □継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費				
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承					
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開								
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
						国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度		0		0		0	0	0		0
令和7年度(明許)		597		597		473	40	0		84
事業の目的 (なんのために)		史跡の公有地化を行うことで、遺跡の保護・活用・整備を図ります。								
細事業等		内容						決算額 (千円)	財源内訳	
特別史跡斎尾廃寺跡買上げ事業		特別史跡斎尾廃寺跡について今後の保存活用のため、指定地内の民地の公有地化を実施しました。						597	国473 県40 町84	
		・公有財産購入費：597千円								
		合計						597		
事業の主な 実施状況		①特別史跡斎尾廃寺跡の今後の保存活用のため、指定地内の民地の公有地化を実施しました。								
		対象：令和5年度追加指定地（下図北側の網掛け範囲）								
		面積：205.7㎡								
		筆数：1筆								
		公有財産購入費：597千円								
事業目的の 達成状況		担当課による評価				A 相当程度進展あり				
		【前年度の課題の概要】 買上げ対象地は借地契約がされていたため、令和6年度内での借地契約の解約を地権者と協議し実施しましたが、地権者と借地者間の協議の結果、令和6年度内の解約が困難となったため、公有地化の完了が見込めないことから令和7年度に繰り越しました。								
		【前年度課題についての対応及び成果】 令和7年12月に指定地内の民地の公有地化が完了しました。								
		【担当課による評価の理由】 令和7年度の事業で、指定地内の民地の公有地化は完了しましたが、令和3年度より実施している発掘調査の成果から遺跡の範囲が広がる可能性がでてきたため、今後の保護方針を改めて検討する必要があります。								
		今後の取り組みの方向 斎尾廃寺跡の発掘調査成果をもとに今後の保護方針について改めて検討を行います。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	324	事業名	町内遺跡発掘調査事業		会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	学芸文化係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	4 埋蔵文化財発掘調査費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度	2,030		2,003		1,000	500	0		503
事業の目的 (なんのために)	町内埋蔵文化財の保存と活用。史跡現況の確認と今後の史跡整備に向けた情報収集のため、国特別史跡斎尾廃寺跡の発掘調査を実施します。								
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳		
国特別史跡斎尾廃寺跡発掘調査事業	史跡現況の確認と今後の史跡整備に向けた情報収集のため、斎尾廃寺跡の発掘調査を実施しました。					2,003	国1,000 県500 町503 (補助対象経費2,000)		
	報償金 87千円								
	費用弁償 94千円								
	需用費 204千円								
	作業員派遣委託料 1,372千円								
	自然科学分析委託料 87千円								
	借上料 159千円								
合計					2,003				
事業の主な 実施状況	町内埋蔵文化財の保存と活用。史跡現況の確認と今後の史跡整備に向けた情報収集のため、国特別史跡斎尾廃寺跡の発掘調査を実施しました。								
	遺跡名：特別史跡斎尾廃寺跡跡								
	時 代：古代								
	期 間：令和7年10月1日～令和7年12月19日								
	調査面積：85.86㎡								
事業の主な 実施状況									
	令和7年度調査箇所								
									
事業の主な 実施状況	溝を掘り直した痕跡								
									
	斎尾廃寺跡の北西側で新たに確認された溝								
事業目的の 達成状況	担当課による評価				B 進捗が大きくない				
【前年度の課題の概要】 ・特別史跡斎尾廃寺跡について、町内外へ情報発信、普及啓発が不十分であったため、再調査で得られた情報を積極的に発信していきます。									

	・再調査で予定通りの調査成果を得ることができなかったため、調査のスケジュールを適切に管理し、調査を実施します。 【前年度課題についての対応及び成果】 ・特別史跡斎尾廃寺跡にて令和7年度調査で確認できた成果を町内外に発信するため現地説明会を実施しました。また、遺跡の見学に来た県外団体に対し、遺跡の説明を行いました。 ・史跡整備に向けた情報を予定通りに得ることができませんでした。 【担当課による評価の理由】 ・天候不順や掘削土量が多かったことから予定していた調査区が一か所調査することができず、史跡整備に向けた情報を予定通りに得ることができませんでした。また、現地説明会を開催する際に、周知が遅れたため、参加人数が多くありませんでした。
今後の取り組み の方向	町内外への情報発信が不十分だったため、改めてホームページ等を活用して情報発信を行います。

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	325	事業名	生涯学習センター管理費			会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課			担当係	生涯学習センター管理室		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	5 生涯学習センター運営費		
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				② 誰でも参加できる居場所づくり・生きがいづくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						
年度		最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度		47,468	47,252	0	0	4,527	0	42,725
令和7年度(明許)		80,859	80,623	0	0	0	74,000	6,623
事業の目的 (なんのために)	子どもから高齢者まですべての町民の生涯にわたる学びと交流の場となるよう、生涯学習センターの管理運営を適切に行います。 また、図書館前の談話コーナーを子育て支援の場としてリニューアルし、図書館利用を促進するとともに、子育て世代と他世代の交流の場として地域の活性化を図ります。							
細事業等		内容				決算額(千円)	財源内訳	
生涯学習センター管理費【改善】		安心安全で快適な社会教育の場を提供するため、生涯学習センターの維持管理を行いました。 ・光熱水費 12,100千円 ・燃料費 6,126千円 ・清掃費 5,226千円 ・警備費 3,894千円 ・その他 16,015千円				43,361	施設使用料1,903 その他諸収入724 町40,734	
生涯学習センター空調設備等改修事業(繰越)【新規】		老朽化し、法定点検で不備を指摘された電気工作物、地下駐車場消火設備の更新を行いました。 ・電気工作物更新 23,582千円 ・地下駐車場消火設備更新 57,041千円				80,623	過疎対策事業債74,000 町6,623	
談話コーナー整備事業【新規】		生涯学習センター2階の談話コーナーを子育て世代も利用できるように整備し、雨天の遊び場を確保すると共に、既存の談話コーナー利用者と子育て世代の交流の場とし、地域の活性化を図りました。 ・手数料 167千円 ・備品購入費 2,500千円				2,667	ふるさと未来夢基金繰入金1,900 町767	
職場環境改善事業【新規】		来館者の接遇改善、プライバシー確保、及び職場環境改善のため、3階執務室の配置替えを行いました。 ・工事請負費 902千円 ・備品購入費 184千円 ・役務費 138千円				1,224	単町	
		合計				127,875		
事業の主な実施状況	全ての町民の生涯にわたる学びと交流の場となるよう、生涯学習センターの管理運営を適切に実施しました。							
事業目的の達成状況	担当課による評価			S 目的達成				
	【前年度の課題の概要】 法定点検の結果、地下駐車場消火設備、高圧電気工作物を更新するように指摘されました。利用者が安心・安全に生涯学習センターを利用できるように、改修工事を進める必要がありました。また、令和6年度に行われた政策アイデアコンテストの結果に基づき、2階談話コーナー、3階執務室の整備を行う必要もありました。							
	【前年度課題についての対応及び成果】 法定点検で指摘された地下駐車場消火設備、高圧電気工作物の更新を終え、利用者が安心・安全に生涯学習センターを利用できる環境整備を行いました。また、政策アイデアコンテストの結果に基づき、2階談話コーナーは未就学児の遊び場及び絵本に親しむ場として整備し、3階執務室は来客対応を強化するため、広いカウンターを整備しました。							
	【担当課による評価の理由】 地下駐車場消火設備、電気工作物の更新は年度内に完了し、利用者が安心・安全に生涯学習センターを利用できる環境整備を行いました。また、2階談話コーナー、3階執務室の整備も計画のとおりに整備を行いました。特に、2階談話コーナーを整備した結果、当初想定していた未就学児だけではなく、学校帰りの小中学生も多数来訪するようになり、友達同士で宿題をしたりする姿も見られるようになりました。							
今後の取り組みの方向	生涯学習センターは、平成9年の竣工より29年が経過し、施設の老朽化が進行しています。今後修繕が必要となる箇所をリスト化し、概算工事費の算出を進め、今後必要となる工事費を把握します。そのうえで、緊急性、老朽性の進行性を考慮し、効率的な修繕計画を立案し、修繕費用の削減に努めます。							

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	329	事業名	図書館活動費		会計区分	一般会計				
担当課	社会教育課			担当係	琴浦町図書館		□新規 ■継続			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	6 図書館費				
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のま ちづくり				② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり					
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開								
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
						国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度		18,814		18,691		0	0	4	0	18,687
事業の目的 (なんのために)	図書資料の充実を図り、知の拠点として町民の「調べたい」「学びたい」を支えるとともに、町民の居場所、課題解決や生涯 学習の場を提供します。また、小・中学校、こども園、公民館などと連携し、本に親しむ機会の提供や読書活動の推進を図り ます。									
細事業等		内容					決算額 (千円)		財源内訳	
図書館システムの運用		図書館システム(京セラ ELCIELO)のリース料及び保守委託料 ・ リース料 6,075千円 ・ 保守委託料 1,756千円					7,831		単町	
図書館ICタグシステムの 運用		図書館ICタグシステムの保守委託料及びICタグ購入用消耗品費 ・ 保守委託料 2,318千円 ・ 消耗品費 (ICタグ) 88千円					2,406		単町	
図書館資料の整備、提供 事業		住民ニーズに合わせた図書を整備するとともに、所蔵資料、郷土資料等を 適正に分類・管理し提供しました。 ・ 図書、A V 資料等購入費 5,400千円 ・ 新聞、雑誌購入費 1,075千円 ・ 図書館装備用消耗品費 220千円 ・ 図書整備手数料 54千円 ・ 書誌データ使用手数料 440千円					7,189		単町	
人と本をつなげるきっか けづくり		こども園や小学校、高齢者施設等へ団体貸出を行い、本に触れ親しむ機会 を提供しました。 春秋の読書週間や夏休み等に合わせたイベントや講座を実施しました。 ・ ブックススタートの実施 357千円 ・ 各種イベント、講座の実施 8千円 ・ 音読会の推進 等					365		単町	
木のおもちゃのレンタル 事業		木のおもちゃの消毒、破損等の補修等を行い、安心・安全に提供しまし た。 ・ メンテナンス手数料 304千円					304		単町	
障がい者サービス		活字による読書が困難な方を対象に「録音図書」の貸出を行いました。 ・ サビエ図書館利用手数料 40千円					40		単町	
図書館管理運営用その他 経費		図書館の管理運営に必要な経費 ・ 図書館協議会委員報酬 26千円 ・ 日本図書館協会等負担金 28千円 ・ 消耗品費 484千円 ・ テレビ受信料 12千円 ・ 通信運搬費 6千円					556		コピー代4 町552	
		合計					18,691			
事業の主な 実施状況	①年間を通じて図書館利用を図りました。 ・ 年間利用状況 来館者数：44,313人 貸出者数(個人)：17,396人 貸出冊数(個人)：59,194冊 ・ 年間購入資料 図書：2,606冊 視聴覚資料： 点 雑誌：60誌 新聞：13紙 ・ まちなか図書館 4カ所 (以西地区、安田地区、成美地区、古布庄地区) ・ 団体貸出 22カ所 ②子どもの読書活動推進として下記のとおり実施しました。 ・ ブックススタート 6カ月：年5回 60人、3歳児：年7回 91人 ・ 読み聞かせサービス おはなし会 (毎週土曜) 本館：124人、分館：56人 赤ちゃんのおはなし会 (令和8年1月～) 本館 (毎月第3水曜日)：16人、分館 (毎月第3土曜日)：7人 来館おはなし会 3回 96人									

	出前おはなし会 ことうらこども園：9回164人（延べ数）、アトリエ・ラボ：1回25人、成美地区公民館：1回4人 読みメンによるおはなし会 1回 15人（クリスマスイベント時に実施） ・読み聞かせボランティア交流会 1回 11人 ③図書館の利用促進として下記のとおり実施しました。 ・季節のイベント4回（こどもの読書週間、夏休み、秋の読書週間、クリスマス） ・映画会 7回 70人 ・古文書講座 1回 16人 ・木育ひろば 1回 76人 ・リサイクル市 本館2回（前年度、荒天により中止したため）、赤碓分館1回 ・テーマ展示 「物価高騰に負けない！節約特集」、「ぐっすりおやすみ絵本」「住みたい田舎、琴浦町」等 ・レファレンスサービスの実施 77件 ④読書に障がいのある方へのサービスの充実に努めました。 ・サピエ図書館の利用更新 ・聞く読書体験会 1回 15人 ・利用登録 2人	
	担当課による評価	S 目的達成
事業目的の達成状況	【前年度の課題の概要】 ①子どもの読書活動を推進するため、引き続き読み聞かせボランティアの育成と交流が必要です。 ②読書に障がいのある方へサービスが届けられるよう、関係課や関係機関と連携しながら読書バリアフリーを推進していく必要があります。 【前年度課題についての対応及び成果】 ①読み聞かせボランティア交流会を実施し、町内で活動している3団体の活動状況報告と情報交換を行いました。同じような活動を行う団体同士の交流の場とすることができました。 ②鳥取県ライトハウス点字図書館協力のもと、聞く読書体験会を実施し、PRに努めました。2名の利用登録があり、録音資料の貸出を行いました。今後も希望に応じて、貸出を継続していきます。 【担当課による評価の理由】 年間を通じて、図書館資料の充実を図り、イベントや団体貸出等の取り組みを行うことで、本に親しむ機会を提供しました。また、読み聞かせボランティアとの交流会を実施できた点、聞く読書体験会等の活動により、はとふるサービスの利用につながった点から相当程度進展ありと評価しました。	
今後の取り組みの方向	移動図書館車を導入し、こども園、小学校、高齢者施設等、図書館利用に障がいのある方へ図書館サービスを届けます。 図書館利用が減少傾向にあることから、外へ出かけていく事業も含めて、事業のありかたを検討し、地域のニーズに合った事業を実施することで利用の促進を図ります。	

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	311	事業名	文化振興事業		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課			担当係	学芸文化係		□新規 ■継続
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	7 文化芸術振興費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑦ 文化・芸術活動の振興			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度		最終予算額	決算額	事業費財源内訳			
				国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債
令和7年度		2,580	1,923	0	462	215	0 1,246
事業の目的 (なんのために)	町内の文化芸術団体等を支援するほか、連携により、文化芸術活動の活性化を図るとともに、県内文化芸術振興団体等とも連携することにより、町民が文化芸術に親しむ機会の充実を行い、町内文化振興を図ります。						
細事業等		内容				決算額 (千円)	財源内訳
合唱団活動支援事業補助金		【目的】 ・児童への文化芸術の機会を提供します。 ・活動を通じて児童の成長を促します。 【内容】 児童を中心とした合唱団の練習、発表活動、団拡充の取組への補助を行いました。 補助金 80千円（1件）				80	県20 町60
コトウラ芸術宅配便		町内教育機関と連携してのアウトリーチ公演（芸術宅配便）を開催、文化芸術鑑賞開始のきっかけづくりを展開しました。 報償金 40千円（2件）				40	単町
アートスタート事業補助金		【目的】 ・就学前児童への文化芸術の機会を提供します。 ・豊かな感性と創造性を育成します。 【内容】 就学前児童を主対象とした文化芸術の機会提供の事業への補助を行いました。 アートスタート活動支援事業補助金 補助率10/10（1件当たり100千円） 補助金 100千円（1件）				100	県10/10
音楽の魅力発見 事業 （鳥取県文化振興財団 連携 事業）		【目的】 鳥取県文化振興財団と連携し、町内における文化芸術鑑賞機会の充実を図ります。 【内容】 事業内容＜年間2公演程度＞ ・親子で楽しめる公演 ・鳥取県にゆかりのあるアーティストによる公演を開催しました。 ※事業費600千円を財団と折半 音楽の魅力発見事業負担金 300千円 消耗品費 25千円 使用料 10千円				335	ふるさと未来夢基金繰入金200 町120 コンサートチケット代15
文化芸術振興補助金		【目的】 ・文化芸術団体の自主的な活動を促進します。 ・町民へ文化芸術機会を提供します。 【内容】 ・文化芸術団体が主催する鑑賞事業への補助を行いました。 補助率1/2（2件：200千円） 補助金 134千円（2件）				134	県34 町100
体験講座希望文化団体等補助金		新規文化活動者確保のため体験講座開催を支援しました。 補助率10/10 文化活動団体5団体×上限10千円 補助金 29千円（3件）				29	県7 町22
文化祭開催費		文化活動の向上、活性化や担い手確保のため文化祭を開催しました。 消耗品費 25千円 印刷製本費 52千円 展示パネル設置・撤去委託料 1,129千円				1,206	県301 町905
合計						1,924	
事業の主な 実施状況	①地域、学校への文化・芸術派遣事業 小学校へ講師を派遣し、子どもたちに文化・芸術体験の機会を提供しました。 講師派遣 2回（聖郷小、浦安小）						

	②鳥取県文化振興財団連携事業 「カウベル合唱フェスティバル」を実施しました。【令和7年10月11日（土）来場者140人】 親子で楽しめる公演「きっずコンサート」を実施しました。【令和8年3月15日（日）来場者71人】 ③文化芸術関係団体の発表活動支援 カウベル合唱フェスティバルの開催を支援しました。【令和7年10月11日（土）来場者140人 出演者53名（5団体）】 琴浦秋の芸能祭の開催を支援しました。【令和7年11月23日（日）来場者135人 出演者99人（12団体）】 琴浦町民文化祭の開催を支援しました。【令和7年11月1日（土）～3日（月）来場者783人（24団体、8個人、4校）】		
事業目的の達成状況	<table border="1" data-bbox="288 1086 1422 1120"> <tr> <th data-bbox="288 1086 743 1120">担当課による評価</th><th data-bbox="743 1086 1422 1120">S 目的達成</th></tr> </table> 【前年度の課題の概要】 文化活動団体へのさらなる活動支援が必要です。 また、町民が文化芸術に親しむ機会の充実が求められます。 【前年度課題についての対応及び成果】 町内の文化芸術団体との連携により、文化祭、芸能祭、合唱フェスティバルを開催できました。文化祭では、特別企画として切り絵展示・体験の活動を支援するなど、補助団体の増加につなげました。 【担当課による評価の理由】 各団体へ支援や連携により、文化芸術に係る主要事業を開催することができました。 また、鳥取県文化振興財団との連携事業による公演も2回開催し、子どもから高齢者まで、幅広い世代を対象に、文化芸術に触れる機会を提供することができました。	担当課による評価	S 目的達成
担当課による評価	S 目的達成		
今後の取り組みの方向	今後も文化芸術団体への活動支援を継続していきます。 また、鳥取県文化振興財団とのパートナーシップ協定を生かし、連携事業の充実を図りながら、町の文化芸術振興に取り組みます。		

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	333	事業名	一般管理			会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費		
まちづくり ビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	
令和7年度	199	61	0	0	0	0	61	
事業の目的 (なんのために)	社会体育に関する一般的な管理運営を行います。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
一般管理	社会体育施設にかかる管理運営 消耗品費 61千円					61	単町	
合計						61		
事業の主な 実施状況	社会体育施設にかかる管理運営を行いました。							
事業目的の 達成状況	担当課による評価		S 目的達成					
	【前年度の課題の概要】							
	【前年度課題についての対応及び成果】							
	【担当課による評価の理由】 適切に維持管理を行いました。							
今後の取り組み の方向	適切な管理に努めます。							

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1483	事業名	スポーツ・運動推進事業		会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課			担当係	社会体育係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育振興費		
まちづくり ビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				③ 地域で取り組む町民一人ひとりの健康づくりと介護予防			
	重点事業							
年度		最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
				国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度		13,255	10,258	0	709	1,962	4,000	3,587
事業の目的 (なんのために)		・スポーツ協会事業でスポーツに親しみ、町民の健康づくりにつなげます。						
		・全国大会などで優秀な成績を収めた方を表彰し功績を讃え、今後の活力につなげます。						
		・総合体育館トレーニングルームにコンディショニングコーディネーター及び町民トレーナー、フィットネストレーナーを配置し、若年層や働き盛り世代から高齢者にわたる広い世代の運動習慣の定着につなげます。						
		・スポーツ推進委員との連携やウォーキングの推奨により町民の運動習慣の定着と介護予防及び健康寿命延伸に寄与します。						
細事業等		内容				決算額 (千円)	財源内訳	
町スポーツ協会補助		町スポーツ協会活動費 補助金 1,817千円 負担金 551千円(郡体育協会)				2,368	県454 町1,914	
スポーツ少年団補助		スポーツ少年団の活動 負担金 6千円(中部地区交流大会参加費) 補助金 1,020千円				1,026	県255 町771	
トレーニングルーム運営 及び教室開催		谷川コンディショニングコーディネーター及びフィットネストレーナー、 町民トレーナーの指導体制の充実を図り、町民の運動習慣定着を推進しま した。 トレーニングルーム指導、体幹教室等各種教室の開催。 報奨金 697千円(町民トレーナー、フィットネストレーナー) 消耗品費 46千円 委託料 256千円(機器保守点検) 委託料 4,182千円(コンディショニングコーディネーター)				5,181	過疎対策事業債4,000 使用料981 町200	
スポーツ推進委員活動		スポーツ推進委員の活動 委員報酬 1,265千円 費用弁償 122千円(全国・中国大会旅費) 消耗品費 39千円(事業にかかる分) 消耗品費 11千円(全国・中国大会資料代) 保険料 44千円(傷害保険) 負担金 50千円(県・国協議会) 負担金 15千円(郡連絡協議会)				1,546	使用料981 町565	
スポーツ教室実行委員会 への補助		スポーツ教室交流事業 補助金 0千円(スポーツ教室交流会実行委員会)				0	(単町)	
部活動の地域移行		部活動の地域移行 夏休み期間中の東伯・赤碓合同部活動に係るスクールバス臨時便に係る経 費 1往復 5,000円 報償金 18千円(検討会委員) 委託料 66千円(スクールバス)				84	単町	
その他事業		スポーツ振興全般にかかるその他事業 消耗品費 9千円(ガイナレーホームタウンデー) 印刷製本費 24千円 負担金 20千円(ウォーキングステーション)				53	単町	
		合計				10,258		
事業の主な 実施状況		①大会・教室事業を展開し、健康づくり及び仲間作りを奨励しました。 20大会・2教室 事業参加1,739人 スポーツ協会表彰62人 ②琴浦町スポーツ少年団 14団体の活動支援を行った。競技力アップと健全育成に取り組みました。 登録人数379人(前年比30人増) ③トレーニングルーム運営 コンディショニングトレーナー、フィットネストレーナー、町民トレーナーを配置しました。 トレーニング指導、各種教室(体幹教室、ストレッチ教室)、スポーツ少年団等への指導を行いました。						

	令和7年度トレーニングルーム利用人数23089人（前年比353人増） ④スポーツ推進委員の配置 スポーツ推進委員 25人 体力測定会、えんじょいスポーツ（ニュースポーツ体験）、出張指導を実施し、町内の運動習慣の定着に取り組みました。 ⑤ガイナレホームタウンデーの開催 5/3 町内事業者と琴浦町ブースの出店を行い、ホームタウンデーを盛り上げました。 ⑥中学校部活動の地域展開 検討会を適時実施しました。 中学校2校で、合同部活動を試行的に実施しました（バドミントン部）。	
事業目的の 達成状況	担当課による評価	A 相当程度進展あり
	【前年度の課題の概要】 社会体育施設の当日利用について、求める声が多数届いるので、できるところから対応します。 雨漏り、LED照明化、トレーニングルーム床は修繕が必要であるが、方針が定まっています。 【前年度課題についての対応及び成果】 平日の貸し出しについて、当日利用を可としました（一定の条件あり）。 【担当課による評価の理由】 社会体育施設の当日利用について、対応可能な施設にて実施できました。	
	今後の取り組み の方向 社会体育施設の当日利用について、調査・研究を進めます。 対応できる施設から順次、当日予約・利用を広げていけるよう検討します。 修繕が必要な箇所が複数あり、計画的な修繕が必要です（雨漏り、照明LED化、トレーニング室の床等）。 全体の施設数適正のため、調査・研究を進めます。	

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	349	事業名	社会体育利用施設管理		会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	社会体育係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費			
まちづくり ビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備				
	重点事業								
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度	3,454		1,971		0	0	67	0	1,904
事業の目的 (なんのために)	武道館（東伯・赤碓）、各地区体育施設（古布庄・安田・以西）等の維持管理を行います。								
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳		
社会体育施設の管理運営	武道館（東伯・赤碓）、各地区体育施設（古布庄・安田・以西）等の維持管理を行いました。					1,971	施設使用料67 町1,904		
	委託料 1 9 5 千円（消防設備保守、体育館トイレ清掃）								
	消耗品費 5 千円								
	修繕料 1 3 4 千円								
	手数料 5 5 0 千円								
	火災保険料 1 4 5 千円								
	光熱水費 9 1 6 千円								
	使用料 2 6 千円								
	合計								
事業の主な 実施状況	トイレ、設備等の清掃管理を実施しました。								
	適時修繕を行いました。								
	施設：各地区体育施設（古布庄、安田、以西）、武道館（東伯・赤碓）								
事業目的の 達成状況	担当課による評価				S 目的達成				
	【前年度の課題の概要】								
	【前年度課題についての対応及び成果】								
	【担当課による評価の理由】 適切に管理業務を行いました。								
今後の取り組み の方向	旧小学校施設は、地元以外の利用が少ないため、地域による管理に移行できないか検討します。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	350	事業名	平岩記念会館管理運営			会計区分	一般会計									
担当課	社会教育課			担当係	社会体育係			□新規 ■継続								
予算区分	款	9	教育費		項	5	保健体育費		目	3	体育施設費					
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり					⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備										
	重点事業															
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳										
						国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源						
令和7年度		1,558		1,447		0	0	208	0	1,239						
事業の目的 (なんのために)	宿泊研修などに利用するための施設として管理運営を行います。															
細事業等		内容							決算額 (千円)	財源内訳						
平岩記念会館の管理運営		宿泊研修などに利用するための施設として管理運営を行いました。							1,447	施設使用料208 町1,239						
		修繕料		2 2 9千円												
		火災保険料		1 2 9千円												
		光熱水費		6 9 2千円												
		委託料		3 9 7千円 (平岩記念会館清掃、消防設備保守、												
		浄化槽)														
		合計							1,447							
事業の主な 実施状況		宿泊・研修に利用するための施設として、適切に管理を行いました。														
		・利用者数														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
		利用件数 (利用団体のべ数)	8	12	12	12	13	11	12	13	11	7	11	13	136	
		人数	48	165	137	86	122	53	92	139	140	36	76	56	1,150	
事業目的の 達成状況		担当課による評価				S 目的達成										
		【前年度の課題の概要】														
		【前年度課題についての対応及び成果】														
		【担当課による評価の理由】														
		経年劣化による修繕、定期的な機器の保守点検など、必要な維持管理を行いました。														
今後の取り組み の方向	適切な施設の維持管理を継続します。															

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	351	事業名	東伯総合公園管理事業			会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課			担当係	社会体育係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費		項	5 保健体育費		目	3 体育施設費	
まちづくり ビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備				
	重点事業								
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳						
			国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源		
令和7年度	31,073	30,679	0	0	1,446	0	29,233		
事業の目的 (なんのために)	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場の提供として施設の整備・管理を行います。								
細事業等		内容				決算額 (千円)	財源内訳		
東伯総合公園の管理運営	消耗品費	5 6 7千円				30,679	施設使用料1,193 諸収入253 町29,233		
	燃料費	1 9 5千円							
	委託料	9 4 1千円 (総合公園清掃)							
		4, 0 3 9千円 (総合公園管理)							
		3 2 1千円 (電気設備保守)							
		5 0千円 (防火設備定期点検)							
		3 4 0千円 (浄化槽)							
		3 4 7千円 (消防設備保守)							
		5 8 3千円 (野球場整備)							
	手数料	9 1 5千円							
	修繕料	4, 1 9 4千円 (暗幕、発電機バルブ、建具等)							
	火災保険料	3 1 0千円							
	光熱水費	6, 2 1 9千円							
	通信運搬費	1 1 8千円							
	自動車重量税	7千円							
	賃借料	3 0 0千円							
	工事請負費	8 8 0千円 (マンホールポンプ電源工事)							
	自動車保険料	4 8千円							
テレビ受信料	1 2千円								
備品購入費	1 0, 2 2 6千円 (トラクター、ターフキング、ネット等)								
使用料	6 7千円								
合計						30,679			

事業の主な
実施状況

・人工芝メンテナンス機械（スポーツトラクター・ターフキング）



・利用団体数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サッカー場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野球場	8	14	12	12	12	13	12	13	4	0	3	0	113
多目的	7	2	6	3	0	3	4	4	0	0	0	1	30
アリーナ	96	92	93	95	73	102	110	90	107	109	111	114	1192
武道場	17	19	19	17	15	17	18	15	12	17	15	22	203

事業目的の
達成状況

担当課による評価

A 相当程度進展あり

【前年度の課題の概要】

【前年度課題についての対応及び成果】

【担当課による評価の理由】
経年劣化による修繕、定期的な機器の保守点検など、必要な維持管理を行いました。

今後の取り組み
の方向

修繕が必要な箇所が多数あり、長寿命化計画の優先度もふまえた計画的な修繕が必要です（野球場照明LED化、テニスコート漏水等）。

東伯、赤碓で重複する施設（野球場、テニスコート、多目的広場等）について、町全体での方向性を整理する必要があります。

令和9年度末に処理期限が迫っているPCB含有物について、令和8年度中に処分します（体育館キュービクル内トランス）。

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	417	事業名	農業者トレーニングセンター運営				会計区分	一般会計							
担当課	社会教育課				担当係	社会体育係				□新規 ■継続					
予算区分	款	9 教育費			項	5 保健体育費		目	3 体育施設費						
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり					⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備									
	重点事業														
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳									
						国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源					
令和7年度		2,908		2,645		0	0	442	0	2,203					
事業の目的 (なんのために)	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場の提供として施設の整備・管理を行います。														
細事業等		内容						決算額(千円)		財源内訳					
農業者トレーニングセンターの管理運営		町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場の提供として施設の整備・管理を行いました。						2,645		施設使用料442 町2,203					
		修繕料 9 7 9 千円													
		委託料 1 7 4 千円 (消防設備保守)													
		2 5 0 千円 (清掃委託料)													
		3 3 千円 (防火設備定期点検)													
		9 1 千円 (電気設備保守)													
		光熱水費 7 5 2 千円													
		使用料 7 0 千円 (下水道使用料)													
		通信運搬費 6 2 千円													
		手数料 1 2 7 千円													
		火災保険料 3 6 千円													
		自動車保険料 1 4 千円													
		テレビ受信料 1 2 千円													
消耗品費 4 5 千円															
		合計						2,645							
事業の主な実施状況		○令和7年度の利用人数・団体数													
		利用人数 12,281人、1,117団体													
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		アリーナ	794	1,219	922	844	550	797	1,382	834	996	713	1,079	1,263	11,393
		2 階	78	85	50	52	46	73	86	81	82	82	79	94	888
事業目的の達成状況		担当課による評価				A 相当程度進展あり									
		【前年度の課題の概要】													
		【前年度課題についての対応及び成果】													
		【担当課による評価の理由】													
今後の取り組みの方向		適切に維持管理業務を行いました。													
		修繕が必要な箇所が複数あり、公共施設個別施設計画の内容もふまえた計画的な修繕が必要です(雨漏り、照明LED化)。													

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	418	事業名	赤碕総合運動公園管理			会計区分	一般会計							
担当課	社会教育課			担当係	社会体育係			□新規 ■継続						
予算区分	款	9 教育費		項	5 保健体育費	目	3 体育施設費							
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備									
重点事業														
年度		最終予算額	決算額	事業費財源内訳										
				国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源						
令和7年度		5,685	5,015	0	0	1,136	0	3,879						
事業の目的 (なんのために)	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場の提供として施設の整備・管理を行います。													
細事業等		内容				決算額 (千円)	財源内訳							
赤碕総合運動公園の管理運営		自動車保険料 1 5 千円				5,015	施設使用料883 諸収入253 町3,879							
		委託料 1 5 1 千円 (赤碕運動公園清掃)												
		1 7 千円 (消防機器点検)												
		2 6 4 千円 (野球場スコアボード点検)												
		5 7 2 千円 (野球場内野部整備)												
		2 6 0 千円 (電気設備保守)												
		2 2 千円 (浄化槽維持管理)												
		光熱水費 2, 5 2 7 千円												
		通信運搬費 3 0 千円												
		手数料 1 0 千円												
		消耗品費 6 0 6 千円 (黒土混合土等)												
		テレビ受信料 1 2 千円												
		燃料費 7 4 千円												
修繕料 3 6 5 千円														
火災保険料 9 0 千円														
		合計				5,015								
事業の主な 実施状況	・利用人数													
	野球場 2,904人 (83団体)													
	テニスコート 1,988人 (108団体)													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	野球場	130	600	442	325	234	247	251	176	69	100	75	255	2,904
	多目的	50	230	0	60	0	0	60	30	0	0	10	440	
	テニスコート	355	160	265	290	48	207	229	260	30	5	8	131	1,988
事業目的の 達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり										
	【前年度の課題の概要】													
	【前年度課題についての対応及び成果】													
	【担当課による評価の理由】													
今後の取り組み の方向	年劣化による修繕、定期的な機器の保守点検など、必要な維持管理を行いました。													
	修繕が必要な箇所が多数あり、計画的な修繕が必要です (野球場照明LED化、テニスコート人工芝張替・照明LED化)。													

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1627	事業名	東伯総合公園改修事業			会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課			担当係	社会体育係			□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費				
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備					
	重点事業									
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
						国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度		357,810		305,410		0	0	83,400	221,234	776
事業の目的 (なんのために)	東伯総合公園サッカー場を人工芝へ改修することにより、町民の年間を通じたスポーツ・レクリエーション活動の場を確保する。									
細事業等	内容						決算額 (千円)	財源内訳		
東伯総合公園サッカー場改修工事 【新規】	サッカー場天然芝を人工芝へ改修することで、通年利用を可能とするなど、町民の利便性の向上を図りました。 ・工事請負費 303,778千円						303,778	JFA日本サッカー協会助成金45,000 スポーツ振興くじ助成金38,400 過疎対策事業債220,378		
東伯総合公園サッカー場芝剥ぎ取り 【新規】	サッカー場へ新たに人工芝を敷設するため、天然芝の剥ぎ取りを行いました。 ・工事請負費 776千円						776	単町		
東伯総合公園サッカー場スタンドリニューアル工事設計 【新規】	東伯総合公園サッカー場スタンドリニューアルに係る設計を行いました ・委託料 856千円						856	過疎対策事業債856		
合計							305,410			
事業の主な 実施状況	○継続費の年割額									
	事業名		総額		年度		年割額			
	東伯総合公園改修事業		507,970千円		令和6年度		162,160千円			
					令和7年度		345,810千円			
	○サッカー場全景									
										
事業目的の 達成状況	担当課による評価				S 目的達成					
	【前年度の課題の概要】 サッカー場の改修工事が残っているので、遅延なく進める工程管理が必要です。									
	【前年度課題についての対応及び成果】 遅延なく工事を進めました。									
	【担当課による評価の理由】 サッカー場の改修工事が事故なく、遅延なく完了しました。									
今後の取り組み の方向	観覧席を改修します。									